

# 東海4県主要都市ランキング

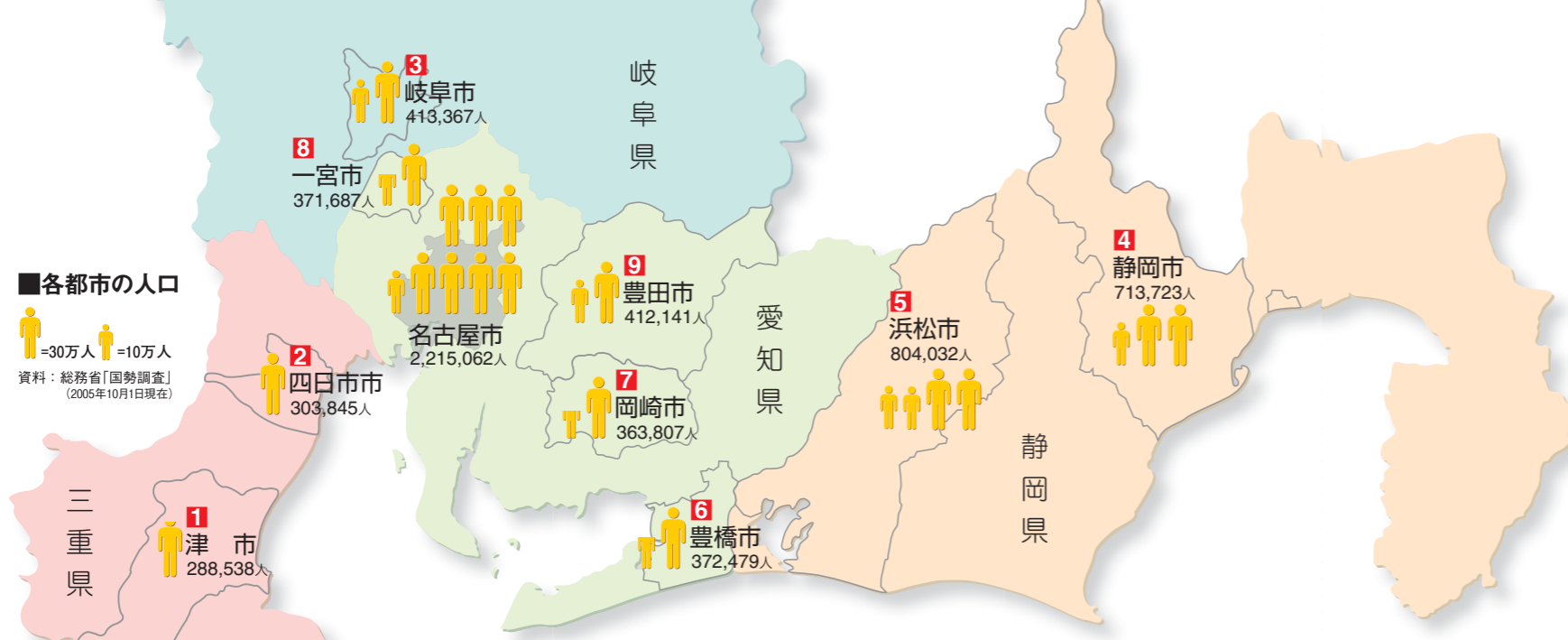
～三重、愛知、岐阜、静岡の9市の力を比較～

複数の都道府県を合わせて広域の自治体をつくる道州制の議論が、今後さらに高まることが予想されるなか、当地域に関しては、2006年2月に地方制度調査会から、道州区域3例のうち2例において、三重県、愛知県、岐阜県、静岡県が一つになる案が示された。

現在の東海4県の主要都市がどのような状況にあるのかを探るため、名古屋市を除く「人口30万人以上」と「県庁所在地」の計9都市(次頁参照)について、人口、環境、産業・都市活力、財政、文化・スポーツ、安心・安全の6分野、21指標を比較した(名古屋市は、他の都市と規模が大きく異なるため比較対象から除いた)。

東海4県主要都市ランキング

東海4県主要都市ランキング



各都市の人口

30万人 10万人  
資料：総務省「国勢調査」(2005年10月1日現在)

【人口】愛知県の4市に比べて津市、静岡市、岐阜市などは、高齢化が進んでいる。

【環境】津市は、下水道の整備がやや遅れている。またごみのリサイクル率は高いものの、排出量は一層の削減が求められる。

【産業・都市活力】製造品出荷額や法人・個人所得など、トヨタ自動車の影響の大きい豊田市が他市を圧倒している。四日市市も、工業、商業ともに健闘している。

【財政】財政面では、豊田市、岡崎市など愛知県の都市の健全さが目立った。

【文化・スポーツ】津市、四日市市は、文化活動やスポーツを行える場が他市に比べて多い。

【安心・安全】高齢者福祉や児童福祉、医療について、津市は他市に比較して受入に余裕がある。また犯罪件数も少なく、相対的にみて安心・安全な都市といえる。

魅力を増す名古屋市の求心力は今後強まることが予想される。名古屋一極集中を避けるためにも、周辺の都市については、それぞれの特色を活かして地域としての魅力を向上させていくことが求められる。

- 01 年少人口(15歳未満)の割合
- 02 老年人口(65歳以上)の割合
- 03 昼夜間人口比率(2000年)
- 04 1人あたりの都市公園面積
- 05 公共下水道普及率
- 06 1人1日当たりのごみ排出量
- 07 ごみリサイクル率
- 08 1法人あたりの申告所得額
- 09 1,000人あたりの製造品出荷額等
- 10 1,000人あたりの小売年間商品販売額
- 11 1人あたり課税対象所得額
- 12 女性労働力率
- 13 財政力指数
- 14 実質公債費比率
- 15 1人あたりの図書館蔵書数
- 16 10,000人あたりの文化施設数
- 17 10,000人あたりのスポーツ施設数
- 18 要介護・要支援認定者に対する介護老人施設定員の割合
- 19 幼児人口に対する公私立幼保施設定員の割合
- 20 1,000人あたりの病床数
- 21 1,000人あたりの刑法犯認知件数

## 三重県

1 津市  
県庁所在地

人口	288,538人
人口密度	405.9人/km <sup>2</sup>
総面積	710.81km <sup>2</sup>
就業者数	138,918人

2006年1月1日、津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町、美杉村が合併。

2 四日市市  
特例市

人口	303,845人
人口密度	1,481.0人/km <sup>2</sup>
総面積	205.30km <sup>2</sup>
就業者数	153,008人

2005年2月7日、四日市市へ楠町が編入。

## 岐阜県

3 岐阜市  
県庁所在地。中核市。

人口	413,367人
人口密度	2,037.4人/km <sup>2</sup>
総面積	202.89km <sup>2</sup>
就業者数	204,337人

2006年1月1日、岐阜市へ柳津町が編入。

## 静岡県

4 静岡市  
県庁所在地。  
政令指定都市。

人口	713,723人
人口密度	513.9人/km <sup>2</sup>
総面積	1,388.78*km <sup>2</sup>
就業者数	367,531人

2003年4月1日、静岡市と清水市が合併。2006年3月31日、静岡市へ蒲原町が編入。

5 浜松市  
中核市。2007年4月1日に、政令指定都市へ移行予定。

人口	804,032人
人口密度	532.1人/km <sup>2</sup>
総面積	1,511.17*km <sup>2</sup>
就業者数	423,787人

2005年7月1日、浜松市へ天竜市、浜北市、春野町、龍山村、佐久間町、水窪町、舞阪町、雄踏町、細江町、引佐町、三ヶ日町が編入。

参考 名古屋市  
県庁所在地  
政令指定都市

人口	2,215,062人
人口密度	6,785.3人/km <sup>2</sup>
総面積	326.45*km <sup>2</sup>
就業者数	1,090,380人

## 愛知県

6 豊橋市  
中核市

人口	372,479人
人口密度	1,425.2人/km <sup>2</sup>
総面積	261.36km <sup>2</sup>
就業者数	194,236人

7 岡崎市  
中核市

人口	363,807人
人口密度	1,619.6人/km <sup>2</sup>
総面積	387.24km <sup>2</sup>
就業者数	190,571人

2006年1月1日、岡崎市へ額田町が編入。

8 一宮市  
特例市

人口	371,687人
人口密度	3,263.0人/km <sup>2</sup>
総面積	113.91km <sup>2</sup>
就業者数	188,470人

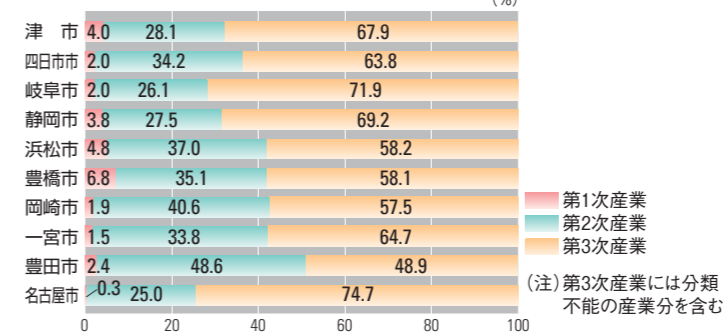
2005年4月1日、一宮市へ尾西市、木曾川町が編入。

9 豊田市  
中核市

人口	412,141人
人口密度	448.7人/km <sup>2</sup>
総面積	918.47km <sup>2</sup>
就業者数	218,366人

2005年4月1日、豊田市へ藤岡町、小原村、足助町、下山村、旭町、稲武町が編入。

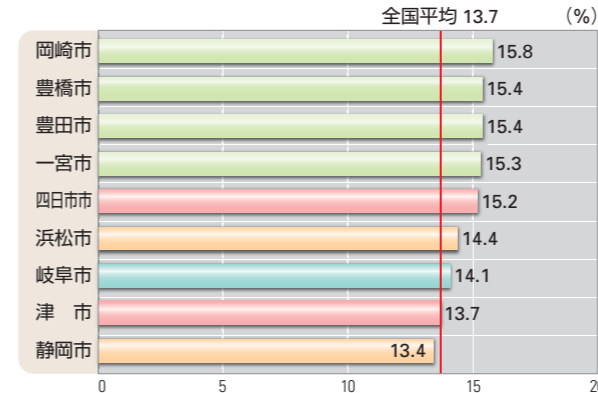
就業者割合(産業3区分別)



●合併前のデータは、平成19年2月現在の行政区分に組み替えて集計。  
●基礎データ及び指標データの市の掲載順は、三重県以外は、総務省地方公共団体コード順としている。グラフ中、同数値の場合は同コード順。

◎資料  
人口…総務省「国勢調査」(2005年)  
人口密度…総務省「国勢調査」(2005年)  
総面積…国土地理院「全国都道府県市区町村面積調」(2006年)  
(注)※の市は境界未定につき参考値  
就業者数…総務省「国勢調査」(2005年)

## 01 年少人口(15歳未満)の割合



市の総人口に占める15歳未満の人口の割合で、数値が高いほど、子ども、また子どもを生む世代が多いことを意味する。上位は愛知県4市が占めている。四日市市は全国平均を上回っているが、津市は全国平均と同割合で、9市の中では2番目に低い。

指標データ	
0~15歳未満人口 (人)	
1 津市	39,635
2 四日市市	46,099
3 岐阜市	58,094
4 静岡市	95,487
5 浜松市	116,137
6 豊橋市	57,459
7 岡崎市	57,307
8 一宮市	56,893
9 豊田市	63,395

資料：総務省「国勢調査」(2005年)